

2022年度 ▶ 2031年度
日立市総合計画

共創で新たな歴史を刻む
次世代型みらい都市 ひたち

資料2

令和7年度日立市総合計画
前期基本計画有識者評価会議
会 議 資 料

前期基本計画 における評価について (中間評価)

令和7年8月29日
日立市 市長公室 総合政策課

1 日立市総合計画の概要

【日立市総合計画 P5～P276】

日立市総合計画とは 【P5】

中長期的な視点から、まちづくりの方向性を示した、本市における最上位計画のことで、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成



計画期間 【P6】

総合計画の年度別構成										
2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	
令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	
基本構想 10年間										
前期基本計画 5年間					後期基本計画 5年間					
実施計画 3年間				3か年ローリング (1年ごとに見直し)						
実施計画 3年間										
実施計画 3年間										

基本構想

基本理念 【P34】

安心とやさしさにあふれるまち

市民一人一人が、思いやりを持ち、互いに助け合い、安全に、そして安心して快適に暮らせるよう、人にやさしく、豊かな自然環境で育み、育まれる人々を育み、まちが心地よく暮らしやすいまちを実現する。

「ひたちらしさ」があふれるまち

豊かな自然環境や産業が少なくない産業を創出、多様な地域産業など、本市が有する特色に基き、新しいまちづくりを推進する。新しいまちづくりを推進する。新しいまちづくりを推進する。

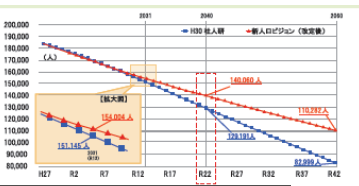
活力とチャレンジにあふれるまち
本市を取り巻く社会経済環境の急激な変化を捉え、市民、事業者、行政が連携し、多様な産業の創出や、地域の活性化を図る。地域の活性化を図る。地域の活性化を図る。

将来都市像 【P35】

共創で新たな歴史を刻む
次世代型みらい都市 ひたち

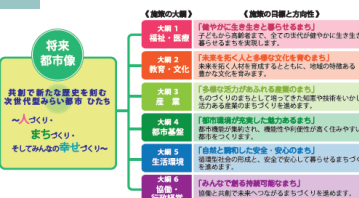
～人づくり・まちづくり・そしてみんなの幸せづくり～

将来人口 【P36】



将来人口:15万人（R13）

施策の大綱 【P37】



基本計画

施策の取組・主な事業 【P51】



ひたち成長戦略プラン 【P52～P86】



実施計画

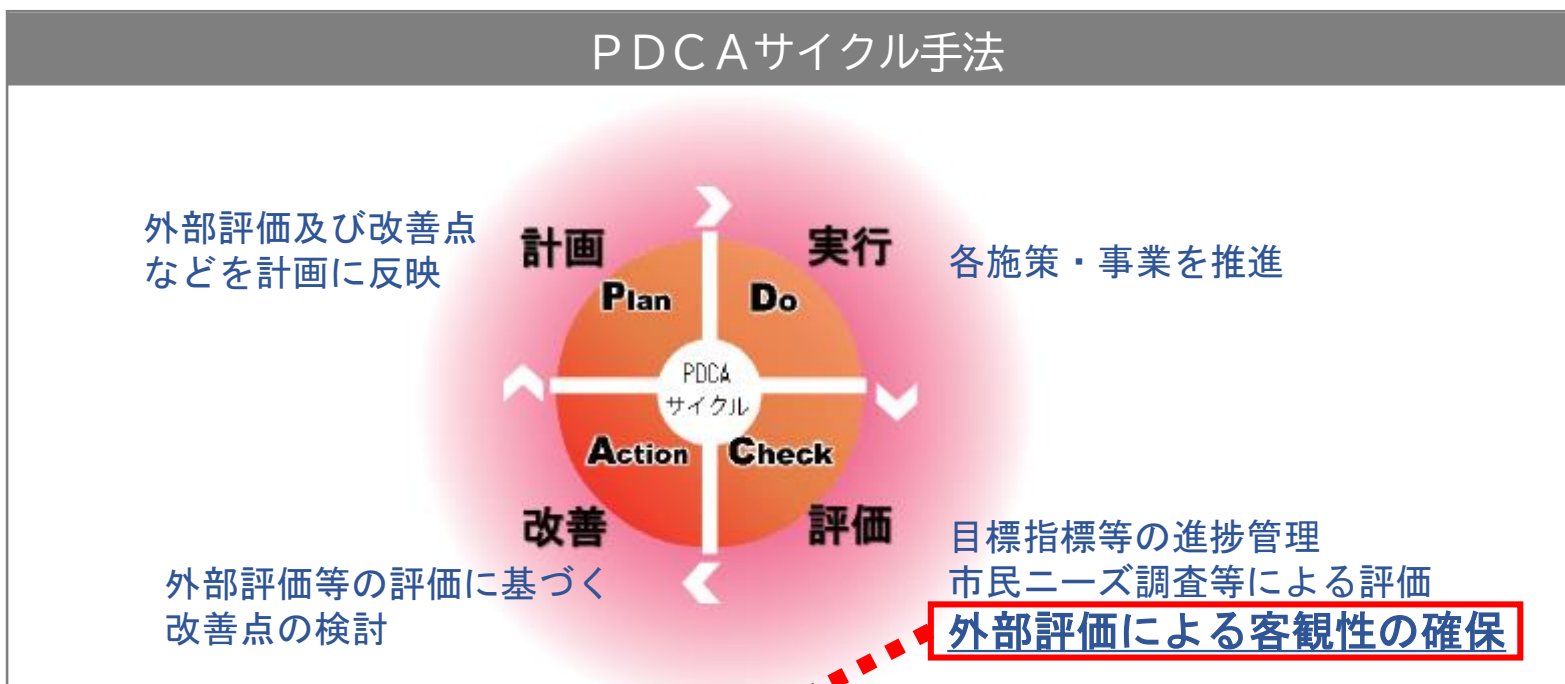
具体的な事業 【P89～P276】



2 前期基本計画の進行管理と外部（第三者）評価

PDCAサイクルによる進行管理

本市は、各施策の成果を評価するため、PDCAサイクル手法を取り入れ、適切な計画の進行管理を図ることとしています。



外部（第三者）評価による透明性の確保

前期基本計画に掲げた事業の取組状況や、目標指標の達成状況等を評価するに当たり、より客観性・信頼性を確保するため、市民参画による評価の仕組みとして、「日立市総合計画前期基本計画有識者評価会議」を設置しています。



3 前期基本計画の評価（中間評価）手法

内部評価

庁内関係部課所を対象とした内部調査

①登載事業（518事業）の取組状況

前期基本計画に登載した事業の取組状況等を調査し、計画全体の取組状況を評価した。

⇒ 各事業の取組状況を以下3項目に整理

◎事業完了（令和6年度までに完了した事業）

○実施中（既に着手し、実施中の事業）

△未着手（着手時期が未到来の事業、未だ着手できていない事業）

②ひたち成長戦略プラン（173事業）の取組状況

ひたち成長戦略プランに該当する事業の取組状況等を調査し、当該プランの取組状況を評価した。

⇒ 各事業の取組状況を以下3項目に整理

実績が良かった事業（令和4年度の実績と比較して、実績が110%超過の事業）

概ね同実績の事業 (〃 90～110%の事業)

実績が悪かった事業（ 〃 90%未満の事業）

③目標指標（76指標）の達成状況

目標値の達成状況等を調査し、計画全体の達成状況を評価した。

⇒ 目標値の達成状況を以下4項目に整理

◎目標値以上（計画最終年度（令和８年度）における目標値を達成した指標）

○基準値以上（計画策定時（令和3年度）の数値を上回った指標）

△基準値未満（〃を2回下った指標）

外部評価

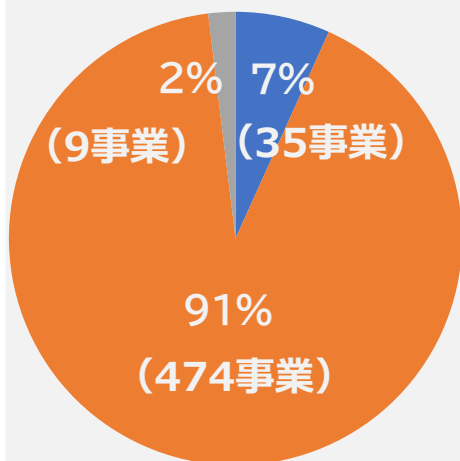
日立市総合計画前期基本計画有識者評価会議の開催

内部評価の結果を踏まえ、「登載事業の取組状況」及び「目標指標の達成状況」等の検証を行い、計画全体の進捗状況を評価する。

4 登載事業の取組状況

計画全体の取組状況（518事業）

◎ 事業完了：35事業、○ 実施中：474事業、△ 未着手：9事業



凡例

- 事業完了（R6までに完了）
- 実施中（着手済）
- 未着手（時期未到来等により未着手）

事業完了及び実施中が9割以上

登載している518事業のうち、「事業完了」又は「実施中」が509事業（98%）となっており、**登載事業の取組は順調である。**

未着手の9事業は、**法律の施行**に伴う「認知症条例の制定」の取りやめや「病院に対する各種補助」において**補助対象者側で調整に時間を要しているもの、費用対効果の観点から更なる検討が必要な事業のみ**となっている。

未着手の事業

事業名(○は戦略プラン登載事業)	未着手の理由	事業の方向性
○認知症条例の制定	認知症基本法の施行（令和6年1月）に伴い、法に基づく計画策定で対応する。	【実施しない】
○わんわんパトロール隊見守り事業	先進事例の調査など実施に向けて検討中	【令和8年度に実施予定】
○新病院設備整備補助事業【医療機器整備補助事業】	補助対象となる病院において、検討・調整に時間を要している。	【令和9年度以降に実施予定】
○産婦人科医療機関開設補助事業		
公的病院等新病棟建設補助事業		
建築計画概要書電子化事業	費用対効果の観点から実施検討中	【令和8年度以降に実施予定】 特定財源を確保した上で実施
街区表示板更新事業	費用対効果の観点から実施検討中	【実施時期を検討】
滑川クリーンセンター設備改修事業	改修計画策定後の事業実施とする。	【令和9年度以降に実施予定】
次期男女共同参画計画策定事業	現計画の計画期間が令和8年度までのため	【令和7年度に策定作業着手】

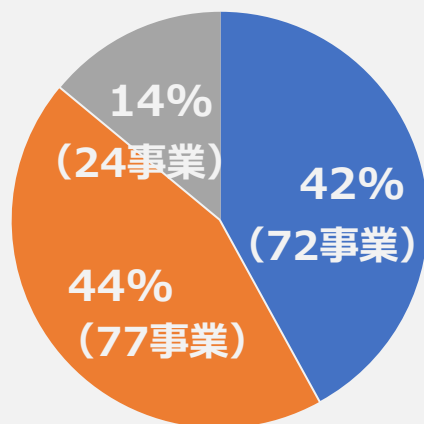
5 ひたち成長戦略プランの取組状況

ひたち成長戦略プランの概要

◎ **実績が良かった事業**：72事業、○ **概ね同実績の事業**：77事業、△ **実績が悪かった事業**：24事業

本市を取り巻く環境は年々多様化・複雑化しており、分野を越えた横断的な対応の必要な課題が顕在化している。これらの課題解決に向け、4つの重点プロジェクトを「ひたち成長戦略プラン」として位置付け、前期基本計画の中で施策・事業を戦略的に進める取組となる。

プラン全体(173事業)の取組状況



凡例：

実績が良かった事業

：R4比110%超

概ね同実績の事業

：R4比90%～110%

実績が悪かった事業

：R4比90%未満

令和4年度以上の実績8割以上

「ひたち成長戦略プラン」に該当する173事業のうち、令和4年度と比較した実績は、149事業(86%)が「実績が良かった事業」又は「概ね同実績の事業」となっており、**戦略プランの取組は、順調に進んでいる。**

また、4つのプロジェクト別の取組状況を見ると、「未来都市プロジェクト」及び「魅力・地域力強化プロジェクト」は、95%以上が「実績が良かった事業」又は「概ね同実績の事業」となっている。

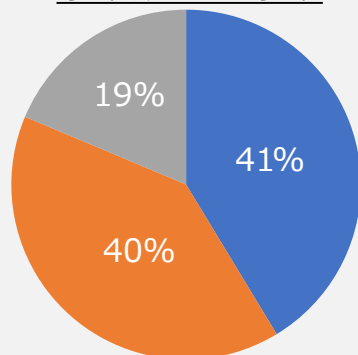
4つのプロジェクト

※事業数は、プロジェクト間で一部重複有り

人財充実

プロジェクト

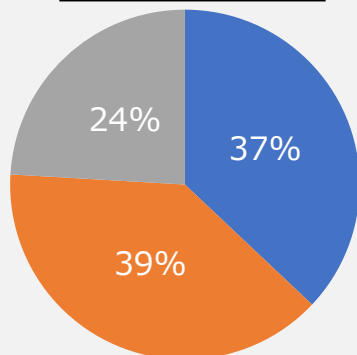
事業数：75事業



産業強化

プロジェクト

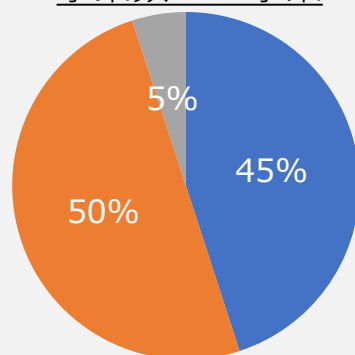
事業数：54事業



未来都市

プロジェクト

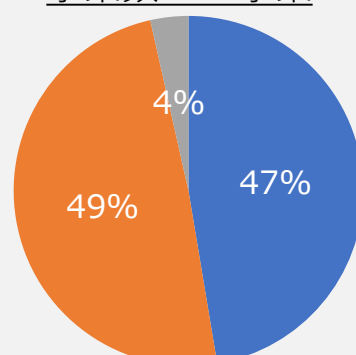
事業数：40事業



魅力・地域力強化

プロジェクト

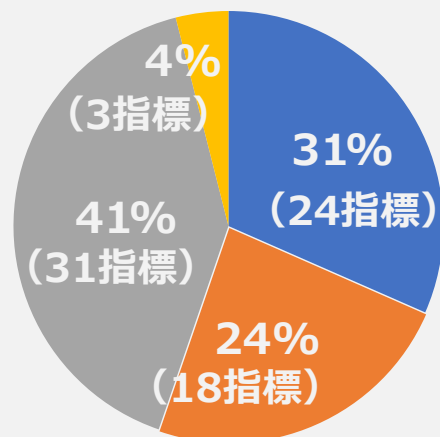
事業数：57事業



6 目標指標の達成状況

目標指標(76指標)全体の達成状況

◎ 目標値以上 24指標、○ 基準値以上 18指標、
△ 基準値未満 31指標、— 指標未公表 3指標



凡例：
◎ 目標値以上
○ 基準値以上
△ 基準値未満
— 指標未公表

基準値以上の指標が5割以上

目標指標76項目のうち、42指標(55%)が「目標値以上」又は「基準値以上」となっており、**目標指標の達成状況は、概ね順調**である。

一方で、「基準値未満」の指標が31指標(41%)あり、主なものとしては、「20代～30代女性1,000人当たりの出生率」や「観光入込客数」などとなっている。

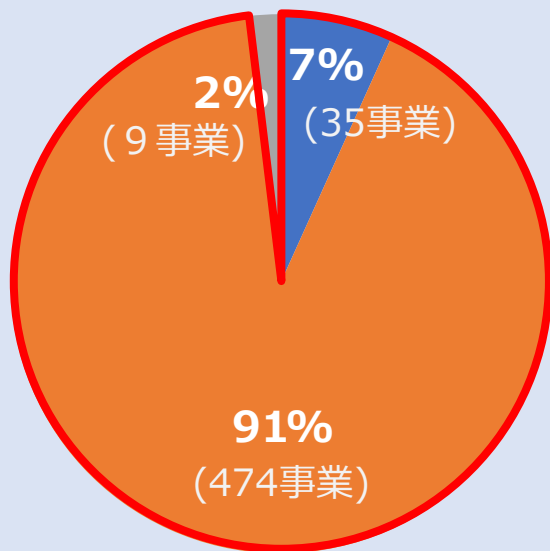
主な目標指標の達成状況

項 目				基準値(R3)	目標値(R8)	実績値(R6)	達成状況(R6)
認知症サポーター数				10,862人以上	17,500人以上	17,980人	◎ 目標値以上
街なかマイクロクリエーションオフィスからの創業者数				5 件以上	5 件以上	9件	◎ 目標値以上
市主催の防災訓練開催数				1 回／年以上	5 回／年以上	6回／年	◎ 目標値以上
市民の市内医療機関における出産割合				45.80%以上	60.00%以上	56.20%	○ 基準値以上
DXを推進する企業数				(延べ) 8 社以上	(延べ) 40社以上	(延べ) 34社	○ 基準値以上
授業の内容がよく分かる割合(中三)	国語	数学		85.0%以上	90.0%以上	89.9%	○ 基準値以上
				76.3%以上	82.0%以上	76.8%	
20代～30代女性1,000人当たりの出生率				63.00%以上	77.45%以上	53.84%	△ 基準値未満
観光入込客数				3,009千人以上	3,009千人以上	2,253千人	△ 基準値未満
雇用センター多賀の紹介による採用件数				30件以上	50件以上	29件	△ 基準値未満

7 前期基本計画の評価（中間評価）全体概要

① 登載事業の取組状況

全518事業中



凡例：

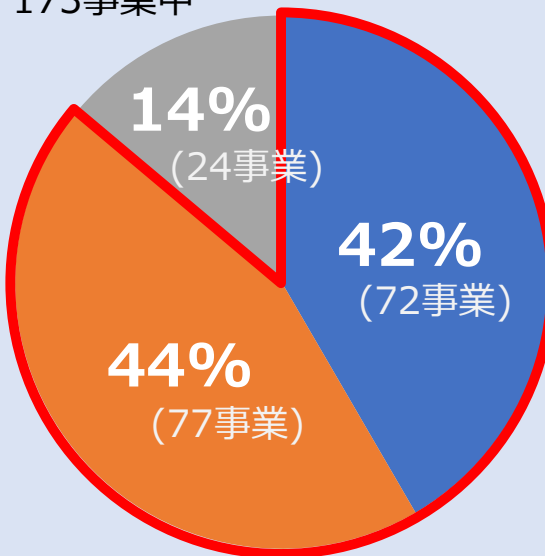
- 事業完了
- 実施中
- 未着手

事業完了及び実施中が9割以上

◎	事業完了	35事業
○	実施中	474事業
△	未着手	9事業

② 戦略プランの取組状況

173事業中



凡例：

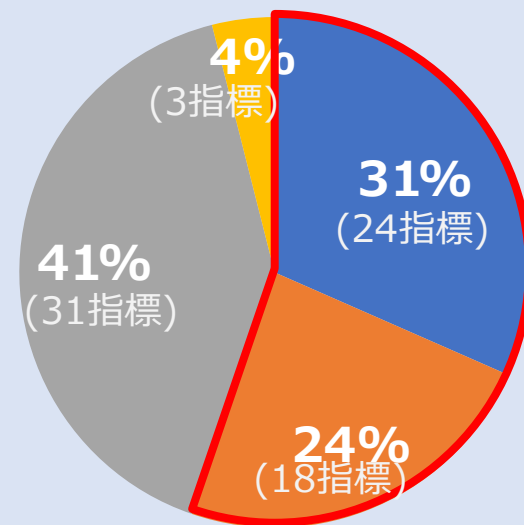
- 実績が良かった事業
- 概ね同実績の事業
- 実績が悪かった事業

令和4年度以上の実績8割以上

◎	実績が良かった事業	72事業
○	概ね同実績の事業	77事業
△	実績が悪かった事業	24事業

③ 目標指標の達成状況

76指標中



凡例：

- 目標値以上
- 基準値以上
- 基準値未満
- 指標未公表

基準値以上の指標が5割以上

◎	目標値以上	24指標
○	基準値以上	18指標
△	基準値未満	31指標
—	指標未公表	3指標

8 前期基本計画の評価（中間評価）まとめ

まとめ

- ・将来都市像「共創で新たな歴史を刻む 次世代型みらい都市 ひたち」の実現に向けて、**6つの大綱に基づく518事業**と、分野横断的に取り組む重点プロジェクト「**ひたち成長戦略プラン**」の**173事業**は、いずれも順調に進んでいる。
- ・**目標指標**については、55%が基準値を上回り、その**達成状況は、計画中間年度として概ね良好**である。ただし、事業の進捗に比べると、今後さらに伸びしろが期待される分野も見受けられる。
- ・このため、前期基本計画の最終年度に向けては、**目標指標の達成につながる事業展開**が一層求められる。あわせて、**社会経済情勢や市民ニーズの変化**により見直しが必要となる**目標指標や事業**については、今後詳細な分析・検証を行い、来年度策定予定の「**次期後期基本計画**」に**的確に反映**させる必要があると評したところ。
- ・さらに、市民の**評価**を把握するため、今後、「**市民ニーズ調査**」を実施し、最終的な本計画の評価に活用するとともに、**次期後期基本計画の策定につなげていく**。
- ・これらを総合的に勘案すると、前期基本計画は、「**登載事業の取組状況**」、「**ひたち成長戦略プランの取組状況**」、「**目標指標の達成状況**」のいずれの観点からも、計画どおり概ね順調に推進されていると内部評価したところである。

